

平成30年9月13日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

**山梨で・見つける・育てるリケジョの芽！
「ガールズサイエンス cafe@山梨」開催のお知らせ**

本学では、今年度より、山梨県内における女子中高生の理系進路選択を支援するプログラム「山梨で・見つける・育てるリケジョの芽！」を実施しており、このたび、本プログラムの一環として、県内女子中高生を対象とした「ガールズサイエンス cafe@山梨」を下記により開催します。

本学医学部女性教員による講演、本学学生によるミニ実験やラウンドテーブルセッション等を通じて、中高生に科学の楽しさや面白さを伝えるイベントです。

つきましては、当イベントを多くの方に知っていただくためにも、イベント情報欄等でご紹介のほどお願い申し上げます。また、当日の取材もよろしくようお願い申し上げます。

※共催：山梨英和中学校・高等学校、山梨県立男女共同参画推進センターぴゅあ総合

※本プログラムは、科学技術振興機構（JST）「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」の一環として行われます。

記

【日時】平成30年9月22日（土）13：00～16：00

【場所】山梨県防災新館1階（甲府市丸の内1-6-1）

【参加費】無料（事前の申込をお願いします）

※プログラム詳細や参加申込先等は、別添ご案内チラシをご覧ください。

※取材ご希望の方は、下記担当までご連絡下さい。

事前にお越しいただく時間をお知らせいただければ幸いです。

（問合せ先）

山梨大学男女共同参画推進室（担当：柏木）

TEL：055-220-8350 FAX：055-220-8351

E-mail：skashiwagi@yamanashi.ac.jp

URL：http://www.danjo.yamanashi.ac.jp/

（広報担当）

山梨大学総務部総務課広報企画室

TEL：055-220-8006 FAX：055-220-8799

E-mail：koho@yamanashi.ac.jp

山梨大学、山梨英和中学校・高等学校、山梨県立男女共同参画推進センターぴゅあ総合 共催事業
後援：山梨県教育委員会

ガールズ サイエンス cafe

@ 山梨

9.22 Saturday
13:00~16:00

場所：山梨県防災新館 1F 甲府市丸の内 1 丁目 6 - 1

対象：女子中学生・女子高校生・保護者・一般

参加費：無料※事前のお申込みにご協力をお願いします。

お申込み・お問合せ：山梨県立男女共同参画推進センターぴゅあ総合

tel:055-235-4171 fax:055-235-1077 e-mail:sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp

医学部の先生によるお話とミニ実験 (13:00~13:30)

テーマ：アレルギーが起きる仕組み

講師：石丸かよ子先生（山梨大学医学部免疫学講座 助教）

ラウンドテーブルセッション

大学生の先輩リケジョが各ブースでお待ちしています。

ホンモノ志向の体験型プログラムで科学の魅力を感じてみませんか。

ポスター発表

女子高校生、女子大学生が日々どんな研究をしているのか、ポスター発表を実施します。

※高校生ポスター発表参加者大募集！詳細については裏面をご覧ください。

サイエンスアーケード

理数の学びが楽しくできるブースを用意。さまざまなワークショップの中から、興味のあるブースを自由に体験できます。

*各イベントブース開催時間 13:40 ~ 16:00

山梨大学では、科学技術振興機構の支援を受け、平成 30 年度から女子中高生の理系進路選択支援プログラム「山梨で・見つける・育てる・リケジョの芽!」を始めます。このイベントもその一環として行います。

今後も多くのイベントを予定しています。詳細は山梨大学男女共同参画推進室のホームページ

<http://www.conohana.yamanashi.ac.jp/> をご覧ください。

ガールズサイエンスcafé@山梨：山梨県防災新館1F

【生涯学習推進センター：13:00-13:30】

講演会

山梨大学医学部免疫学講座 石丸かよこ（講演タイトル）『アレルギーが起こる仕組み』

【オープンスクエア：13:30-16:00】

ミニ実験

No.	実験タイトル	参加ラボ	実験概要	参加学生	指導教員
1	遺伝子型の判定体験	山梨大学 医学部免疫学講座	山梨大学医学部免疫学講座では体内時計とアレルギーについて研究を行っています。実験には体内の時計遺伝子を改変したマウスを用いるのですが、その際に遺伝子型の判定を行う必要があります。今回は、実際に使用されている実験装置や器具を用いて遺伝子型の判定を体験することができます。	修士1名 学部生1名	中尾篤人
2	おいしさは測れるの？－その面白さと難しさ－	山梨大学 生命環境学部地域食物科学科	私たちは、ワインのおいしさにどのような成分や因子が関わっているのかを日々研究しています。この研究で避けて通れないのが人を使った実験手法である官能評価です。今回は、簡単な官能評価体験をまじえて、自分自身の感覚能力を理解したり、おいしさを研究することの面白さや難しさを体感したりします。	修士1名	斉藤史恵

ポスターセッション

7題	山梨県内の大学生および高校生が研究の成果をポスター形式で発表します。発表タイトルの例としては、「全日本学生フォーミュラ大会出場を兼ねたモノづくり実践」、「富士山 梨ヶ原の野焼きの影響について～土壌動物を指標として～」、「水環境の指標動物となるミスダニの研究」、「外来生物に対する小学生～高校生の意識高揚に関する研究II」、「フラクタル構造を持った正多面体」などを予定しています。
----	---

ラウンドテーブル（大学広報&実験）

6大学	実験を通じて大学の魅力を発信するコーナーです。神奈川工科大学、聖徳大学など6校が出展を予定しています。オリジナルハンドクリームの作成などが体験できます。
-----	--

【県民広場：13:00-16:00】

ミニ実験

1	理科教材開発と実践；天然色素を用いた太陽電池、霧箱	山梨大学 工学部 先端材料理工学科	①天然色素を用いた太陽電池；ぶどうから抽出したアントシアニン色素を、導電性ガラス表面に形成した多孔質酸化チタン薄膜に付着させる。炭素付き導電性ガラスの2枚電極に太陽光を照射し、電子オルゴールの音色で発電状態を確認する。②霧箱；アルコール蒸気の過飽和状態の中を通過したアルファ線やベータ線の飛跡を観察する。	学部生1名	佐藤哲也
2	数学パズル	山梨英和	三角形や四角形を組み合わせて、指定の形を作れるかチャレンジします。	英和学生	坂井
3	多面体モチーフ作り	山梨英和	正多面体について学び、短く切ったストローでお部屋に飾れるモチーフをつくりまします。	英和学生	遠藤
4	葡萄でpH	山梨英和	葡萄の皮から抽出した色素が、身の回りの物質と反応したときの色の変化を観察します。	英和学生	大島 敦子

展示コーナー

山梨大学フォーミュラ部が製作した車とCADを使用した図面製作が体験できます

1	展示車	今年度の大会に参戦した車を展示します。このフォーミュラカーはエンジンに600ccバイクのエンジンを使用しています。（エンジンとタイヤ以外の）フォーミュラカーの設計と製作はフォーミュラ部（山梨大学生）が自ら行いました。	角田博之
2	体験コーナー	フォーミュラカーの設計・製作・試験といった一連の製造過程をポスターで説明することに加え、設計に必須のCADを使った図面製作を体験することができます。	角田博之